

東日本大震災5周年復興フォーラム コミュニティ分科会開催報告

平成28年6月6日（月）12:30～17:00に
イノホール&カンファレンスセンターで開催しました！

東日本大震災から5年の節目を迎えたこの機会に、震災の経験・教訓を広く共有し、同時に復興の現状を国内外に正確に情報発信することを目的に、東日本大震災5周年復興フォーラムを開催しました。

コミュニティ分科会では、「共生社会基盤としてのコミュニティ形成」をテーマに基調講演が行われたほか、2回のパネルディスカッションを通して「復興公営住宅でのコミュニティ形成」や、「コミュニティ形成を支える人材の育成」をテーマに議論を深めました。また、被災地で進むコミュニティ形成に向けた取組がプレゼン形式で紹介されました。

※今回の交流会の様子は協議会のウェブサイト (http://www.newtohoku.org/works_detail_014) でも紹介しています。

コミュニティ分科会スケジュール

	Room B-3	Room A	ホワイエB3
13:00	パネルディスカッション 「復興公営住宅での コミュニティ形成」 13:00 - 14:00	取組発表 (ミニプレゼン) 13:10 - 14:15	パネル展示 13:00 - 17:00
14:00			
15:00	基調講演 14:15 - 14:45		
16:00	パネルディスカッション 「コミュニティ形成を支 える人材の育成、活用」 15:15 - 16:45		
17:00			

パネルディスカッション「復興公営住宅でのコミュニティ形成」

本多史朗氏（公益財団法人トヨタ財団チーフプログラム・オフィサー）、今村恵美氏（特定非営利活動法人カリタス釜石事務局長）、増田敬氏（一般社団法人石巻じちれん代表理事／新立野第2復興公営住宅団地会会長）、遠藤崇弘氏（特定非営利活動法人3.11被災者を支援する岩城連絡協議会（みんぶく）支援ディレクター）をパネリストに迎え、それぞれが釜石市（岩手県）、石巻市（宮城県）、いわき市（福島県）で取り組む復興公営住宅におけるコミュニティ形成の現状や課題についてご議論いただきました。来場者の方から、支援者や住民の目線を合わせる具体的な手法についての質問も飛び出すなど活発な議論が行われ、各地域が抱える復興公営住宅の現状や、仮設住宅、復興公営住宅へと移り住む中でのコミュニティ形成の難しさ、課題を乗り越えるための工夫について理解を深めました。



基調講演「共生社会基盤としてのコミュニティ形成」

神戸や東日本大震災の被災地でも地域のコミュニティの形成に携わる藤井博志教授（神戸学院大学）にご登壇いただき、地域福祉の観点から、実際の事例も交えつつ、コミュニティ形成の在り方と具体的支援についてお話をいただきました。東日本大震災のみならず、阪神淡路大震災や熊本の震災での事例も紹介しつつ、震災復興は20年、30年後の在り方を見据えて、住民、事業者、専門職、行政がいかにより育ち、未来志向で進められるかが重要であるという藤井教授のお話、来場者の方も真剣な表情で聞き入っていました。



パネルディスカッション「コミュニティ形成を支える人材の育成、活用」

藤井博志教授（神戸学院大学）をコーディネーターに迎え、パネリストとして椎村祐一氏（大船渡市応急仮設住宅支援協議会統括）、千葉貴弘氏（東松島市社会福祉協議会事務局次長 兼地域福祉課長 兼生活復興支援センター所長）、川村博氏（特定非営利活動法人Jin代表）、サポーターとして鈴木守幸氏（宮城県サポートセンター支援事務所所長）、池田昌弘氏（特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター理事長）にご登壇いただきました。また、高木宏壽復興大臣政務官も登壇しました。壇上ではパネリストの方々から被災地での取組をご紹介いただき、福祉人材に焦点を合わせた議論が展開されました。担い手となるきっかけづくりや、住民と専門家、各団体等のコーディネート機能の重要性についての話し合いが行われ、最後は藤井教授からの、「本日も報告いただいた、実態を伴った共生社会をつくるための様々な実験的取組を全日本に広げていきたい」との言葉で締められました。

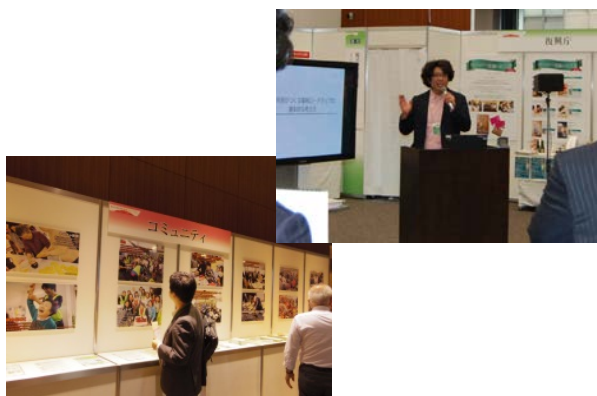


取組発表（ミニプレゼン）／パネル展示

被災地でのコミュニティ形成に取り組む方々による取組発表等が行われるとともに、コミュニティ形成の先進事例を紹介するパネルを展示しました。

【取組発表者】

- ・ 福岡正義氏（一般社団法人東松島みらいとし機構）
- ・ 鹿野順一氏（特定非営利活動法人いわて連携復興センター）
- ・ 根本暁生氏（認定特定非営利活動法人冒険あそび場
ーせんだい・みやぎネットワーク）
- ・ 二宮雄岳氏（釜石リージョナルコーディネーター協議会）



～ご協力・ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました～

お問い合わせ

※ 当フォーラム・分科会の開催は、復興庁からみずほ総合研究所へ委託しています。

新しい東北

検索

いいね!

「新しい東北」官民連携推進協議会事務局（みずほ総合研究所）

E-mail: nt-info@mizuho-ri.co.jp TEL: 03-3591-8773（平日9:30～17:30）

WEBサイト: <http://www.newtohoku.org/>

Facebook: <https://www.facebook.com/newtohoku>

主催：復興庁

